

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	14-	1
事業名	水道事業会計	会計 特会	款	項 目
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	上下水道課	
施策	9-6 上下水道整備・管理	係名		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	上水道施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	上水道の安定供給のため、水道施設更新計画及び経営戦略に則り、事業を着実に推進し、経営効率化や収入確保対策を行い経営基盤の安定化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原水及び浄水費・・・水源地等施設の動力費、点検委託料、修繕費等に係る費用</li> <li>・配水及び給水費・・・公道漏水等修繕費等、配水及び給水に係る費用</li> <li>・総係費・・・2名分人件費、料金徴収業務等、事業活動の全般に係る費用</li> <li>・減価償却費・・・有形固定資産等の減価償却費</li> <li>・その他・・・固定資産除却費、貯蔵品減耗費、その他営業費用、企業債利息</li> <li>・水道拡張費・・・1名分人件費、上水道管理事務所更新工事及びその他配水管布設工事</li> <li>・企業債償還金・・・企業債元金償還金</li> </ul>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	水質基準達成率	100	100	100	%	→
2	導水管、送水管更新延長	—	—	—	km	→	—
3	有収率	86.2	88.3	87.9	%	→	88.00
4							
5							
		令和5年度 (決算)		令和6年度 (決算)			令和7年度 (予算)
全体事業費 (千円)		604,339		541,079			703,757
財源内訳	うち一般財源	700		2,500			2,600

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	C 民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	C 削減の余地が大きい
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	経営基盤の強化に努めながら施設の延命化、投資の平準化等、計画的な事業の推進を図る。施設更新に合わせ、機器による省力化と電力消費を抑える運用を行う。	③取組の課題	今後、管路更新工事を実施するにあたり、多額の費用が継続的に必要な中、実施できる人員、人材、施工業者が不足する等、官民ともに人材育成が必要である一方、財源である水道料金は水需要の低下が予測される。
②R6年度に実施した取り組み	令和3年度から令和6年度まで、上水道管理事務所において耐用年数が経過した電気・機械設備の更新を行った。また、稼働率の高い低区送水ポンプモーターのスペアを確保し、上水道の安定供給に努めた。	④今後の改善計画	経営基盤の強化に努めながら施設の延命化、投資の平準化等、計画的な事業の推進を図る。また、広域化・民間活力の活用を図るため包括的民間委託を導入し、官民連携による事業運営を目指す。

## 実施計画書

事務事業No.	14-1												
事業名	水道事業会計												
<b>事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）</b>													
<b>R7</b>	事業費(千円)	741,135	内訳	国補助		県補助		地方債	195,400	その他	46,600	一般財源	499,135
<b>収益的支出 408,688千円</b> （主な内訳：原水及び浄水費 101,278千円、配水及び給水費 34,595千円、減価償却費 165,082千円、企業債利息 9,561千円） 【一般会計繰入金：2,600千円＝消火栓維持管理負担金】 ※水道料金改定（一般的には7月請求分から新料金）により、収益的収支は純利益 20,000千円の見込み。 ・水道料金徴収等包括業務委託（R8～R10：119,196千円、債務負担行為） ・水道事業施設整備に係るDB導入可能性調査業務 9,966千円													
<b>資本的支出 332,447千円</b> （主な内訳：建設改良費 305,831千円、企業債償還金 26,616千円） ・中上地内配水管更新工事 77,000千円 ・南大社地内配水管更新工事 33,000千円 ・山田地内（役場前）配水管更新工事 58,300千円 【一般会計出資金：177,100千円/4＝44,000千円】 ※管路更新の財源は、一般会計出資金として、事業費の1/4を出資、地方財政措置として、起債の元利償還金について、普通交付税による措置（1/2）。 ・給水車購入（R8債務負担行為）													
<b>R8</b>	事業費(千円)	809,279	内訳	国補助		県補助		地方債	216,000	その他	90,700	一般財源	502,579
<b>収益的支出 384,494千円</b> （主な内訳：原水及び浄水費 93,290千円、配水及び給水費 22,390千円、減価償却費 162,960千円、企業債利息 13,024千円） 【一般会計繰入金：2,700千円＝消火栓維持管理負担金】 ・水道料金徴収等包括業務委託 39,732千円（R8～R10：119,196千円、債務負担行為） ・AIを活用した老朽管調査業務 10,000千円 【新しい地方経済・生活環境創生交付金：5,000千円】													
<b>資本的支出 424,785千円</b> （主な内訳：建設改良費 396,654千円、企業債償還金 28,131千円） ・配水管更新工事（老朽管対策） 335,000千円 【一般会計出資金：83,000千円】 ・DBによる設計支援・発注業務 20,000千円 ・給水車購入 25,854千円													
<b>R9</b>	事業費(千円)	869,838	内訳	国補助		県補助		地方債	271,000	その他	113,800	一般財源	485,038
<b>収益的支出 380,653千円</b> （主な内訳：原水及び浄水費 95,561千円、配水及び給水費 22,935千円、減価償却費 154,927千円、企業債利息 17,216千円） 【一般会計繰入金：2,800千円＝消火栓維持管理負担金】 ※令和12年度の上下水道料金改定準備として上下水道事業経営審議会の設置を検討する。 ・水道料金徴収等包括業務委託 39,732千円（R8～R10：119,196千円、債務負担行為）													
<b>資本的支出 489,185千円</b> （主な内訳：建設改良費 462,600千円、企業債償還金 26,585千円） ・配水管更新工事（管路DB・老朽管対策） 444,000千円 【一般会計出資金：111,000千円】													
<b>R10</b>	事業費(千円)	767,944	内訳	国補助		県補助		地方債	208,000	その他	86,900	一般財源	473,044
<b>収益的支出 381,214千円</b> （主な内訳：原水及び浄水費 98,271千円、配水及び給水費 23,585千円、減価償却費 150,016千円、企業債利息 22,688千円） 【一般会計繰入金：2,900千円＝消火栓維持管理負担金】 ・水道料金徴収等包括業務委託 39,732千円（R8～R10：119,196千円、債務負担行為）													
<b>資本的支出 386,730千円</b> （主な内訳：建設改良費 357,900千円、企業債償還金 28,830千円） ・配水管更新工事（管路DB・老朽管対策） 336,000千円 【一般会計出資金：84,000千円】													

事務事業No.	14-	2
事業名	下水道事業会計	会計 特会
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名 上下水道課
施策	9-6 上下水道整備・管理	係名

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	下水道施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	一般会計からの繰出金により下水道使用料の著しい高騰を抑制するとともに、下水道事業の経営安定化を図り、将来にわたってサービス提供を可能にすることで、公共用水域の水質保全と町民の生活環境の改善を目指す。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管渠費・・・管路やマンホールポンプ施設の点検、清掃及び修繕等の維持管理に係る費用</li> <li>・総係費・・・5名分人件費、使用料徴収等、事業活動の全般に係る費用</li> <li>・流域下水道費・・・三重県が実施する下水道処理場における維持管理費用等に係る負担金</li> <li>・減価償却費・・・有形固定資産等の減価償却費</li> <li>・その他・・・固定資産除却費、その他営業費用、企業債利息</li> <li>・建設改良費・・・マンホールポンプ更新工事及びその他公共ます設置工事</li> <li>・流域下水道費・・・三重県が実施する下水道処理場等における改修費等に係る負担金</li> <li>・企業債償還金・・・企業債元金償還金</li> </ul>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	下水道管が起因する事故件数	0	0	0	件	→
2							
3							
4							
5							
		令和5年度 (決算)		令和6年度 (決算)		令和7年度 (予算)	
全体事業費 (千円)		1,234,062		1,119,275		1,270,974	
財源内訳	うち一般財源	260,000		299,000		307,000	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
				コストの削減	C削減の余地が大きい	
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	経営基盤の強化に努めながら、ストックマネジメント計画に基づき効率的で適切な施設の改築・更新維持管理を進められるような事業運営を目指す。	③取組の課題	維持管理に多額の費用が必要となる中、財源である使用料収入は人口の減少、節水機器の普及等で減少することが予想される。定期的に経営計画を見直し、適正な使用料の改定が必要である。
②R6年度に実施した取り組み	ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプの更新工事の他、北大社地内の管渠布設工事を実施した。また、不明水調査を引き続き行い、施設の維持管理に努めた。	④今後の改善計画	経営基盤の強化に努めながら、ストックマネジメント計画に基づき、効率的で適切な施設の改築・更新維持管理を進められるような事業運営を目指す。

## 実施計画書

事務事業No.	14-2												
事業名	下水道事業会計												
事業実施計画（議会説明等も含め手順・工程を記載）													
<b>R7</b>	事業費(千円)	1,321,495	内訳	国補助	18,700	県補助		地方債	308,500	その他	307,000	一般財源	687,295
収益的支出 821,125千円 （主な内訳：管渠費 49,553千円、流域下水道費 219,340千円、減価償却費 408,200千円、企業債利息 36,748千円） ・下水道事業経営戦略改定業務委託 4,400千円													
資本的支出 500,370千円 （主な内訳：建設改良費 222,929千円、企業債償還金 277,441千円）  【一般会計繰入金 307,000千円】  ・穴太汚水第24工区管渠改築工事（R7～R8） 132,000千円 ・マンホールポンプ更新工事 46,605千円													
<b>R8</b>	事業費(千円)	1,419,876	内訳	国補助	30,000	県補助		地方債	460,700	その他	241,871	一般財源	687,305
収益的支出 757,780千円 （主な内訳：管渠費 42,081千円、流域下水道費 182,910千円、減価償却費 410,551千円、企業債利息 32,816千円）													
資本的支出 662,096千円 （主な内訳：建設改良費 430,800千円、企業債償還金 231,296千円）  【一般会計繰入金 241,871千円】  ・穴太汚水第24工区管渠改築工事（R7～R8） 275,000千円 ・マンホールポンプ更新工事 39,900千円 ・下水道管更生工事 75,000千円 ※不明水調査結果に基づき、緊急度が高い下水道管の更生を行う。 調査及び工事については10年間程度の計画を作成して行う。													
<b>R9</b>	事業費(千円)	1,232,201	内訳	国補助	34,000	県補助		地方債	247,200	その他	259,385	一般財源	691,616
収益的支出 769,714千円 （主な内訳：管渠費 42,296千円、流域下水道費 181,076千円、減価償却費 422,355千円、企業債利息 34,109千円） ※令和12年度の上下水道料金改定準備として上下水道事業経営審議会の設置を検討する。													
資本的支出 462,487千円 （主な内訳：建設改良費 256,300千円、企業債償還金 206,187千円）  【一般会計繰入金 259,385千円】  ・マンホールポンプ更新工事 43,340千円 ・下水道管更生工事 75,000千円 ・公共下水道ストックマネジメント計画 20,000千円 ※令和5年度から5年間で計画期間とする公共下水道ストックマネジメント計画を策定しているため、令和10年度から新たに計画策定する。													
<b>R10</b>	事業費(千円)	1,184,906	内訳	国補助	33,000	県補助		地方債	194,700	その他	266,309	一般財源	690,897
収益的支出 775,709千円 （主な内訳：管渠費 42,449千円、流域下水道費 179,271千円、減価償却費 428,721千円、企業債利息 35,064千円）													
資本的支出 409,197千円 （主な内訳：建設改良費 217,800千円、企業債償還金 191,397千円）  【一般会計繰入金 266,309千円】  ・マンホールポンプ更新工事 49,280千円 ・下水道管更生工事 75,000千円													